



2020 村 勢 要 覧



栄村民間賃貸住宅建築補助金を受けて横倉地区に完成した住宅「ヴィレパル」〔施工：(株) 竹花組〕

栄 村

長 野 県

目次

◆紹介……………	1
◆人口……………	4
◆行財政……………	5
◆産業……………	7
◆生活環境……………	8
◆福祉・医療……………	9
◆教育……………	10
◆議会……………	11
◆栄村のあゆみ……………	12

◆紹介

村 章

村木の桐の花の紫色を背景にさかえの頭文字である「さ」を、希望と躍進の願いをこめて、生き生きと表象化したものです。



村の木／桐

天に向かって真っ直ぐ伸びる桐は、未来に向かって限らない発展をめざす栄村にもっともふさわしい木です。

村の花／カタクリ

豪雪に耐えて、春真っ先に咲く美しくも可憐な花は、万葉集にも数多く登場する馴染み深い花。村内各地に群生し、風にゆれる姿は、春の喜びと希望を与えてくれます。



村の鳥／ブッポウソウ

緑豊かな栄村のブナ林が、数少ない繁殖場所となっている貴重な鳥で、長野県の天然記念物に指定されています。森林の宝石鳥とも呼ばれる美しい鳥で、限らない夢を与えてくれます。

栄村民憲章

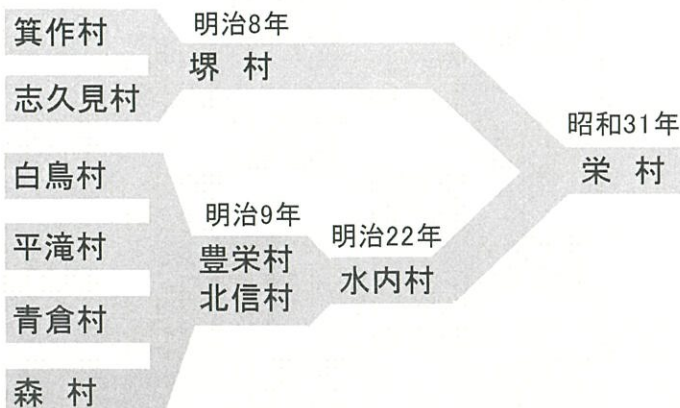
- 一、自然を愛し、環境を整え、美しい村をつくります。
- 二、生産をすすめ、豊かな、くらしよい村をつくります。
- 三、子供をはぐくみ、おとしよりを敬う、温かい村をつくります。
- 四、体をきたえ、大自然の中で躍動する、活力ある村をつくります。
- 五、心のふれ合いを深め、礼儀に厚い、連帯感にみちた村をつくります。
- 六、教育を尊び、知識を求め、創意にあふれる村をつくります。

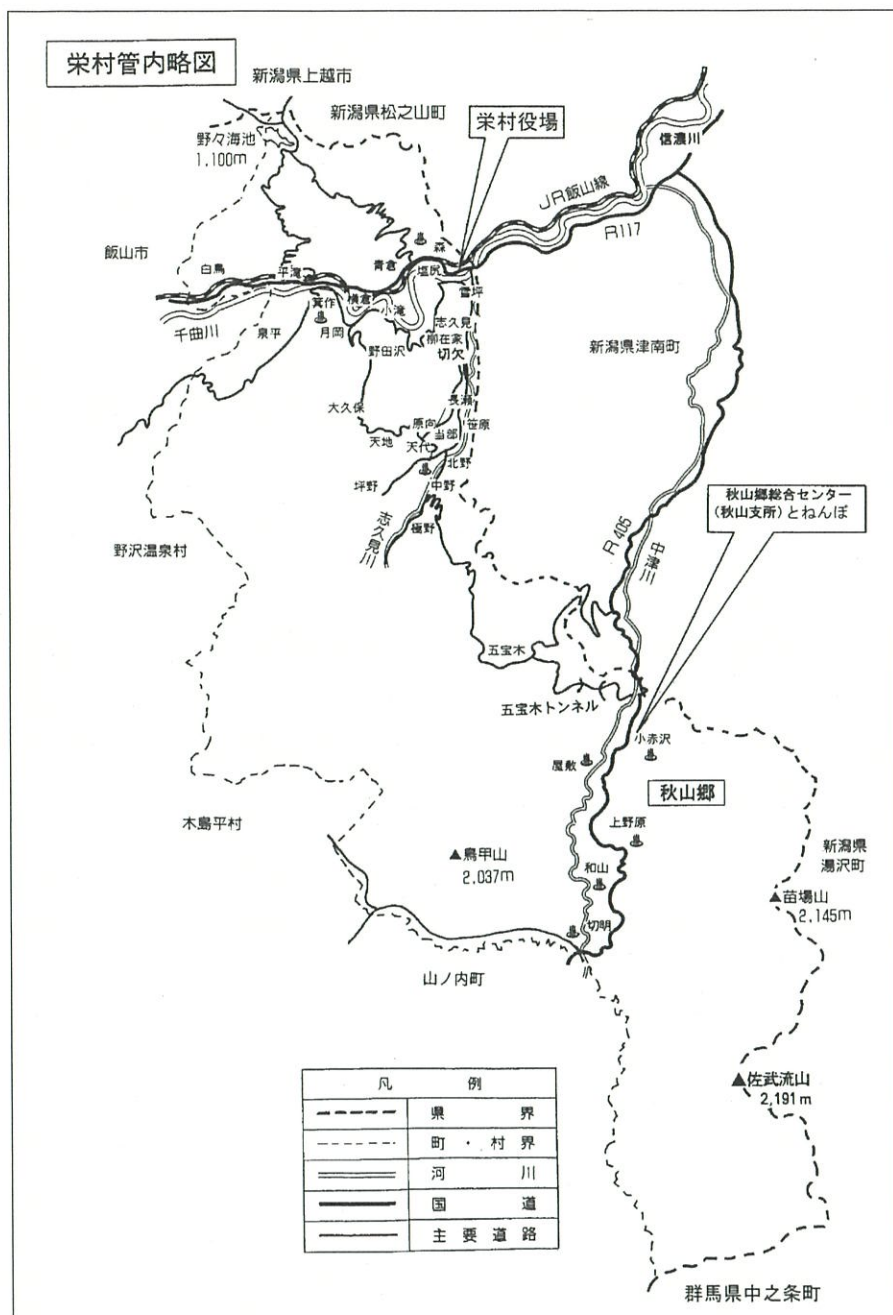
栄村の歴史

現在の栄村は、昭和31年9月に下高井郡堺村と下水内郡水内村とが合併して生まれました。（右図参照）

昭和30年国勢調査

	人 口	世 帯
堺 村	5,641 人	862 戸
水内村	2,331 人	433 戸





広ぼう

長野県の最北端に位置する本村は、東西 19.1km 南北 33.7km、周囲 106.0km におよび、271.66km²の広大な面積を有しており、その 92.8%を山林原野が占めている。

また、9市町村と接しているため境界線は複雑なラインを描いており、北部を千曲川が東西に横断し、志久見川・中津川が南北を縦断して流れ、それらの川の沿岸平坦部に集落を形成している。南部は烏甲山、苗場山を中心に 2,000m 級の山々が連なる山岳地帯で、日本海型の気候により全国でも有数の豪雪地として知られている。

東西	19.1 km
南北	33.7 km
周囲	106.0 km
面積	271.66km ²
役場の海拔	286 m
海拔最高	2,191.5 m (佐武流山)
最低	256 m (堀内)
北緯	36度59分
東経	138度35分



地目別面積

令和2年1月1日現在 (単位: km²)

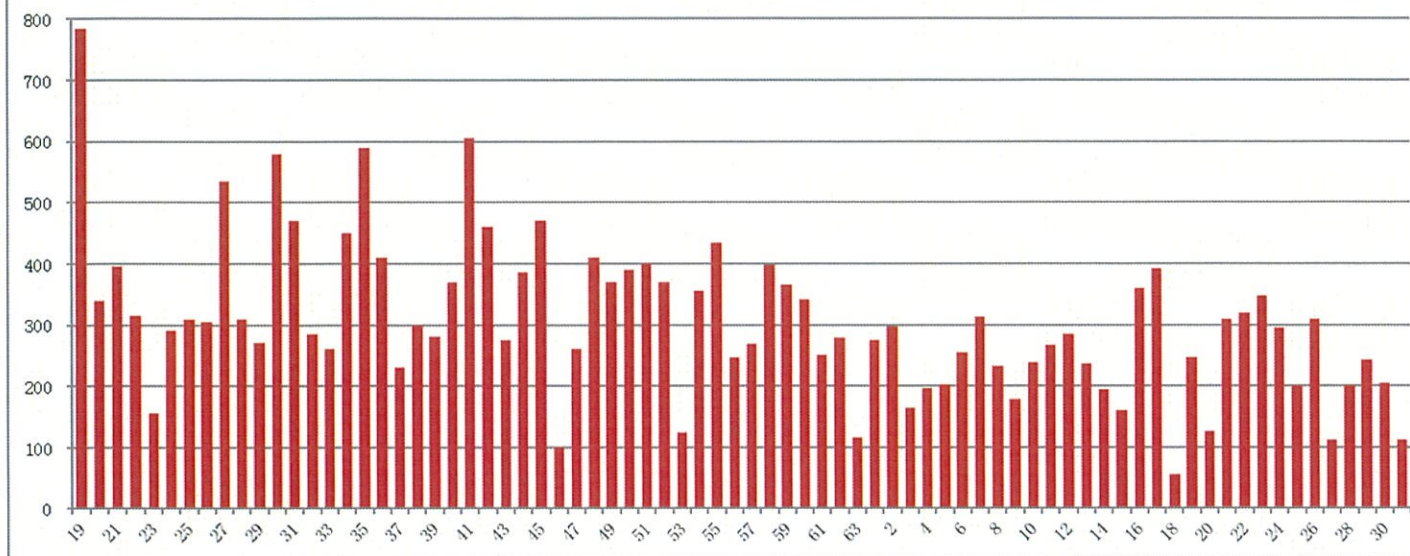
総面積	田	畑	宅地	沼地	山林	原野	その他※
271.66	4.46	3.25	0.68	0.02	41.18	13.79	208.28

※国有林、鉄道等

(資料: 総務課)

●年度別最高積雪状態

(資料: 昭和19年～飯山線森宮野原保線区 昭和56年～栄村役場)



●気象観測年報 (2019年)

月	気温 (℃)			湿度 (%)			雨量 (mm)
	平均	最高	最低	平均	最高	最低	
1	-0.5	5.9	-10.2	97.2	99.5	61.2	396.0
2	0.7	11.6	-7.4	92.7	99.6	39.6	101.0
3	3.8	21.5	-3.7	86.6	99.5	25.1	112.5
4	8.1	27.0	-1.8	82.0	99.4	15.4	102.0
5	16.4	33.1	1.8	69.1	99.2	15.4	74.0
6	19.4	31.2	9.5	84.4	98.7	19.9	195.0
7	23.9	34.5	16.9	87.3	98.7	48.8	180.5
8	26.1	37.0	16.8	84.7	98.7	39.5	302.0
9	21.6	35.8	11.3	87.6	98.6	38.2	108.0
10	15.7	29.8	7.3	90.7	98.7	30.7	305.0
11	8.2	24.7	-0.7	89.3	98.7	20.5	96.5
12	3.2	16.3	-2.7	93.1	98.7	48.4	180.5
平均	12.2			87.1			
最高		37.0			99.6		
起日		08/13			02/20		
起時		15:41			20:07		
最低			-10.2			15.4	
起日			01/10			05/23	
起時			05:57			13:27	
積算							2153.0

●地区別降雪・積雪総括表

(資料: 総務課)

	令和元年度		
	白鳥	森	小赤沢
初雪	令和1年11月30日	令和1年11月30日	令和1年11月20日
根雪	令和2年1月31日	令和2年1月31日	令和2年1月31日
積雪積算	2,413cm	1,605cm	6,206cm
平均積雪	18cm	12cm	45cm
総降雪	495cm	490cm	665cm
平均降雪	13cm	12cm	14cm
最深積雪	105cm	112cm	190cm
最深積雪時期	令和2年2月11日	令和2年2月11日	令和2年2月11日
最高降雪(1日)	70cm	65cm	65cm
最高降雪時期	令和2年2月6日	令和2年2月6日	令和2年2月9日
積雪の期間	134日	134日	138日
降雪日数	39日	40日	49日
最終降雪日	令和2年4月10日	令和2年4月10日	令和2年4月14日
融雪	令和2年4月11日	令和2年4月11日	平成31年4月15日

※平均積雪は、積雪積算÷初積雪～融雪までの日数

※平均降雪は、総降雪÷降雪日数

栄村(森地区)の積雪量の推移

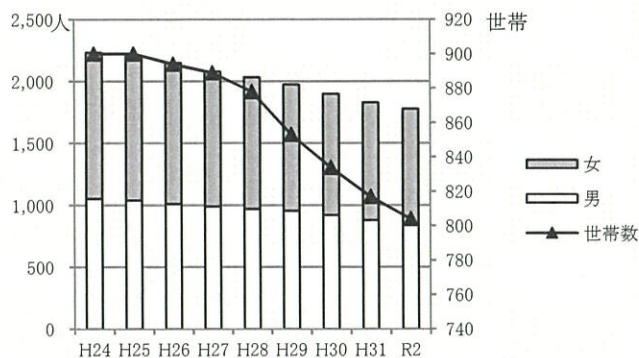


◆人口

●人口推移 (各年4月1日現在) (単位：人、世帯)

年	人口			世帯数
	男	女	総数	
H24	1,050	1,183	2,233	900
H25	1,039	1,164	2,203	900
H26	1,010	1,139	2,149	894
H27	988	1,092	2,080	889
H28	969	1,065	2,034	878
H29	952	1,021	1,973	853
H30	919	980	1,899	834
H31	878	950	1,828	817
R2	851	926	1,777	804

※外国人含む (資料：民生課)



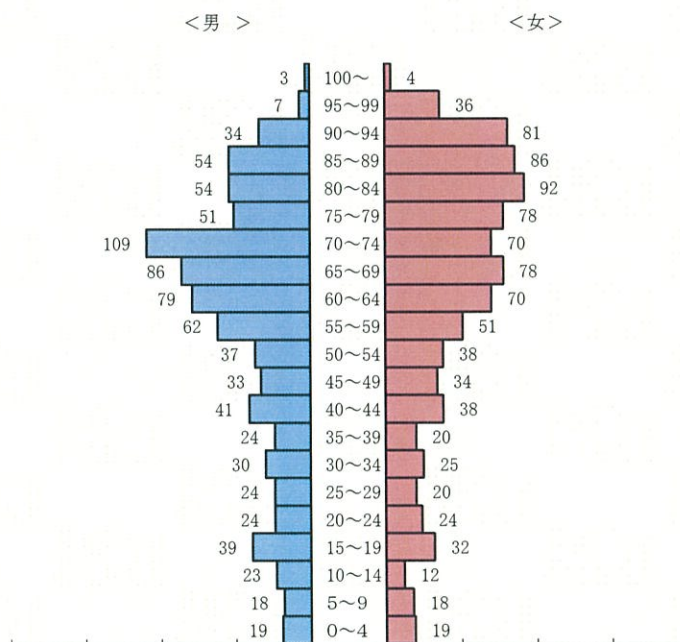
●年齢別人口 令和2年4月1日

年齢	人口 (人)			比率 (%)
	男	女	計	
0～4	19	19	38	2.1
5～9	18	18	36	2.0
10～14	23	12	35	2.0
15～19	39	32	71	4.0
20～24	24	24	48	2.7
25～29	24	20	44	2.5
30～34	30	25	55	3.1
35～39	24	20	44	2.5
40～44	41	38	79	4.4
45～49	33	34	67	3.8
50～54	37	38	75	4.2
55～59	62	51	113	6.4
60～64	79	70	149	8.4
65～69	86	78	164	9.2
70～74	109	70	179	10.1
75～79	51	78	129	7.3
80～84	54	92	146	8.2
85～89	54	86	140	7.9
90～94	34	81	115	6.5
95～99	7	36	43	2.4
100～	3	4	7	0.4
合計	851	926	1,777	100.0

(資料：民生課)

年齢区分	人口 (人)			比率 (%)
	男	女	計	
年少人口	60	49	109	6.1
生産人口	393	352	745	41.9
高齢人口	398	525	923	51.9

人口ピラミッドグラフ



◆行財政

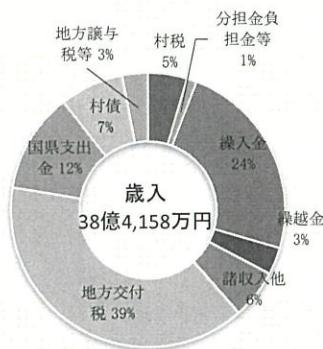
●行政機構図及び職員数（令和2年6月22日現在）

行政機構図及び職員数（令和２年6月22日現在）					総 課長等	職 係長	員 係員	数 計	会計年度 任用職員
					12	17	43	72	27
議 会	議 会 事 務 局				1	-	-	1	1
村 長	副村長	総 務 課	行政係	1	1	1	11	1	
			情報防災係		1	1		0	
			財政係		1	2		-	
			税務係		1	2		-	
		特命企画課	1	1	1	3	2		
		産業建設課	農林係	2	1	3	12	1	
			建設係		1	3		3	
			国土調査係		兼務	2		-	
		商工観光課	観光係	2	1	-	4	2	
			企業係		兼務	1		0	
		【秋山支所】 秋山振興課	秋山振興係	1	1	-	2	2	
		民生課	住民福祉係	2	1	3	22	-	
			健康支援係		1	8		2	
			診療所	歯科	1	2		-	
				内科	兼務	4		-	
		会 計	会計係		1	1	2	0	
		教育委員会	教育長	事務局長	子ども教育係	1	1	1	12
小 学 校	-				-		4		
中 学 校	-				-		3		
保育園	北信				1		5	-	
	秋山				-		-	-	
生涯学習係	1				2		2		
村誌編纂室	-				-		3		
公民館長	公 民 館	兼 務			-				
農業委員会	事務局	産業建設課	兼 務			-			
固定資産評価審査委員会	事務局	総務課	兼 務			-			
選挙管理委員会	事務局	総務課担当	兼 務			-			
監査委員	事務局	議会事務局	兼 務			-			
派遣・出向			1	1	1	3	1		

●平成30年度決算

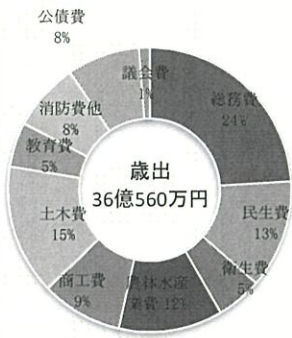
歳入 (千円)

項目	金額
村税	177,799
分担金負担金等	44,833
繰入金	910,980
繰越金	123,159
諸収入他	223,037
地方交付税	1,502,994
国県支出金	451,989
村債	291,400
地方譲与税等	115,390
合 計	3,841,581



歳出 (千円)

項目	金額
総務費	867,520
民生費	445,200
衛生費	187,610
農林水産業費	431,378
商工費	333,968
土木費	533,824
教育費	183,077
消防費他	280,021
公債費	299,508
議会費	43,502
合 計	3,605,608



【特別会計】

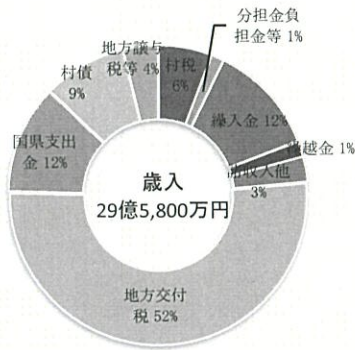
(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引残金	歳入のうち一般会計からの繰入金
国民健康保険(事業勘定)	261,263	250,016	11,247	15,250
国民健康保険(施設勘定)	113,751	103,765	9,986	43,320
秋山診療所	5,601	5,581	20	0
後期高齢者医療	28,272	27,909	363	14,100
介護保険	387,066	380,180	6,886	71,125
簡易水道	150,056	147,666	2,390	47,700
生活排水処理	53,396	53,068	328	10,943
農業集落排水	15,900	14,494	1,406	7,000
スキー場	134,814	134,597	217	72,686
ケーブルテレビ	58,714	58,401	313	1,024
合 計	1,208,833	1,175,677	33,156	283,148

●令和2年度当初予算

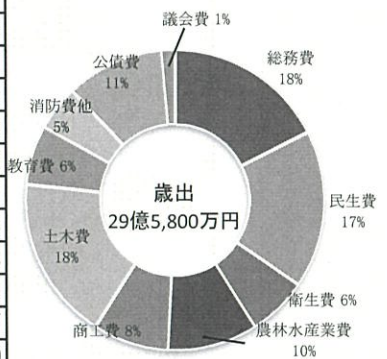
歳入 (千円)

項目	金額
村税	172,558
分担金負担金等	39,911
繰入金	355,024
繰越金	50,000
諸収入他	80,041
地方交付税	1,532,000
国県支出金	348,466
村債	268,400
地方譲与税等	111,600
合 計	2,958,000



歳出 (千円)

項目	金額
総務費	519,028
民生費	503,401
衛生費	189,712
農林水産業費	292,109
商工費	241,610
土木費	523,027
教育費	188,743
消防費他	143,102
公債費	315,001
議会費	42,267
合 計	2,958,000

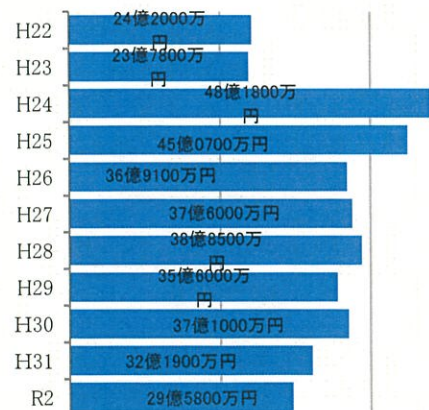


【特別会計】

(単位:千円)

会計名	令和2年度	前年比較 増減額	収入のうち一般 会計からの繰入金
国民健康保険(事業勘定)	238,148	△ 6,843	11,899
国民健康保険(施設勘定)	123,742	10,022	40,652
秋山診療所	3,930	△ 516	0
後期高齢者医療	31,578	3,179	14,714
介護保険	418,530	13,786	92,954
簡易水道	69,740	△ 8,174	35,187
生活排水処理	60,377	△ 341	14,577
農業集落排水	14,832	△ 2,325	10,476
スキー場	114,322	17,272	88,236
ケーブルテレビ	20,750	△ 42,463	3,080
合 計	1,095,949	△ 16,403	311,775

●一般会計当初予算規模の推移



産業

●産業(大分類)別 15歳以上就業者数

(単位: 人)

産業分類	平成7年			平成12年			区分	平成17年			平成22年			平成27年		
	計	男	女	計	男	女		計	男	女	計	男	女	計	男	女
農業	704	341	363	600	308	292	農業	520	270	250	358	209	149	315	187	128
林業・狩猟業	5	4	1	5	5	0	林業	25	21	4	31	29	2	23	20	3
漁業・水産養殖業	0	0	0	0	0	0	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	709	345	364	605	313	292	計	545	291	254	389	238	151	338	207	131
鉱業	6	6	0	3	3	0	鉱業	5	5	0	1	1	0	0	0	0
建設業	260	216	44	213	184	29	建設業	155	140	15	107	97	10	103	92	11
製造業	198	86	112	136	56	80	製造業	118	47	71	84	43	41	72	42	30
計	464	308	156	352	243	109	計	278	192	86	192	141	51	175	134	41
卸売業・小売業	137	76	61	131	63	68	卸売・小売業	112	57	55	98	56	42	83	44	39
金融・保険業	2	1	1	3	0	3	金融・保険業	0	0	0	0	0	0	1	0	1
不動産業	1	1	0	1	1	0	不動産業	1	1	0	2	1	1	1	1	0
運輸・通信業	50	42	8	46	41	5	情報通信業	6	5	1	1	0	1	2	1	1
電器・ガス・水道・熱供給業	2	2	0	2	2	0	運輸業・郵便業	25	21	4	29	26	3	22	20	2
サービス業	321	165	156	304	150	154	電器・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	1	1	0	0	0	0
							飲食店・宿泊業	95	49	46	92	43	49	84	41	43
							医療・福祉	87	12	75	98	17	81	104	22	82
							教育・学習支援業	46	22	24	49	22	27	41	20	21
							複合サービス業	72	49	23	30	14	16	30	18	12
							サービス業	69	36	33	54	31	23	20	12	8
公務	82	68	14	101	79	22	公務	86	73	13	86	66	20	86	65	21
計	595	355	240	588	336	252	計	600	326	274	540	277	263	474	244	230
分類不能	3	3	0	2	1	1	分類不能	11	6	5	7	2	5	0	0	0
合 計	1,771	1,011	760	1,547	893	654	合 計	1,434	815	619	1,128	658	470	987	585	402

(資料: 国勢調査)

●産業(大分類)別 事業所数

産業分類	H3年	H8年	H13年	H18年	H24年	H28年
総事業所数	201	165	179	143	109	70
農林漁業	6	4	8	6	5	2
鉱業	-	-	-	-	-	-
建設業	27	23	23	23	18	15
製造業	22	18	10	9	6	4
電器・ガス・水道・熱供給業	2	1	1			
運輸・通信業	15	7	10	3	4	1
卸・小売・飲食店	59	54	57	42	23	22
金融・保険業	-	-	-	-	1	-
不動産業	-	-	-	-	-	-
サービス業他	70	58	70	60	52	26

(資料: 事業所・企業統計調査、経済センサス活動調査)

●観光客数の推移

(単位: 百人)

区分 年度	秋山	苗場・ 鳥山	千曲川 沿線	スキー場
H21	358	60	1,011	148
H22	336	72	950	128
H23	245	49	548	134
H24	264	58	934	143
H25	257	57	891	137
H26	231	55	799	154
H27	250	74	835	124
H28	240	60	769	141
H29	172	44	679	132
H30	157	51	626	137
R元	155	18	315	120

(資料: 商工観光課)

※千曲川沿線の観光客について、R1年度集計から、共通入浴券・回数券の利用者を除いている。

※スキー場はH8年12月20日開業。数値は千曲川沿線の内数

●農家人口及び経営耕地面積の推移

各年2月1日現在 (単位: 戸・人・ha)

区分 年度	総数	専業 農家	兼業農家		農家人口			経営耕地面積				耕作放棄 地面積
			第1種	第2種	総数	男	女	計	田	畑	樹園地	
H7	673	135	114	424	2,299	1,133	1,166	415	265	149	1	65
H12	603	※ 96	※ 54	※ 251	2,020	1,002	1,018	343	240	100	3	73
H17	549	※ 100	※ 67	※ 186	2,160	1,102	1,058	382	213	167	2	70
H22	494	※ 107	※ 29	※ 160	1,729	888	841	306	200	105	1	84
H27	397	※ 82	※ 13	※ 137	871	462	409	230	175	55	0	69

※平成12・17・22・27年度の専業・兼業農家の数値は、販売農家のみ (資料: 農林業センサス)

●農業粗生産

(単位: 千万円)

区分 年度	計 ① + ② + ③	耕種										畜産						加工農産物 ③	栽培きのこ	
		小計 ①	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	果実	花き	工芸・農産物	種苗・苗木類	小計 ②	肉用牛	乳用牛	豚	鶏	養蚕			その他
H24	38	37	25	-	1	1	10	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	78
H25	34	33	21	-	1	1	10	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	92
H26	33	32	20	-	1	1	10	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	52
H27	30	29	17	-	1	1	10	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	54
H28	44	43	31	-	1	0	11	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	54
H29	48	47	38	-	1	0	8	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	54
H30	31	30	22	-	0	0	8	0	0	-	-	X	X	-	-	-	-	-	1	54

(資料: 産業建設課)

生活環境

●保育所の推移

各年5月1日現在(単位:人)

年度 区分	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 元	R 2
保育所数	2	2	2	2	2	2	2
園児数	38	40	37	36	33	34	30
保育士等数	9	7	7	7	6	6	6

※保育士等数:パート職員含まない

(資料:教育委員会)

●デマンドバス利用状況

区分 年度	年間利用者 (人)	1日当たり (人)
26	5,520	22
27	4,893	19
28	5,210	16
29	4,399	12
30	4,233	11
R元	4,201	11

※H28から休日デマンドの利用者数も計上

※H30数値一部修正 (資料:民生課)

●村内交通事故の状況

区分 年度	事故 件数	傷 者 数		
		総数	死者	負傷者
26	5件	5人	-	5人
27	4件	4人	1人	3人
28	1件	1人	-	1人
29	2件	3人	-	3人
30	2件	6人	-	6人
R元	1件	3人	-	3人

※人身事故のみ

(資料:総務課)

●救急車出動状況

(単位:件・人)

年 区分	26	27	28	29	30	R元
出動件数	136	143	161	169	192	165
搬送人員	124	135	155	154	192	157

※岳北消防本部、十日町地域消防本部の計

(資料:岳北消防本部)

●消防の状況

令和2年4月1日現在

区 分	数
団 員	218
積載車	20
可搬ポンプ	27
防火水槽	103

●道路の状況 令和2年4月1日現在 (単位:m、%)

区 分	路線数	延長	改良延長	改良率	舗装延長	舗装率	
一般国道	2路線	19,849.4	14,131.2	71.19	19,809.4	99.80	
一般県道	4路線	46,681.9	13,750.2	29.46	43,949.3	94.15	
村道	1級	2路線	21,736.0	19,778.0	90.99	21,550.0	99.14
	2級	19路線	50,476.8	35,734.0	70.79	43,373.0	85.93
	その他	549路線	281,104.3	62,936.0	22.39	102,827.0	36.58
	小計	570路線	353,317.1	118,448.0	33.52	167,750.0	47.48
総 計	576路線	419,848.4	146,329.4	-	231,508.7	-	

(資料:産業建設課)

●除雪機械台数

(単位:台)

年度 区分	26	27	28	29	30	R元
ロータリー車	14	14	14	14	14	14
タイヤドーザー	16	16	17	17	17	17
ブルドーザー	15	16	16	14	14	14
計	45	46	47	45	45	45

(資料:産業建設課)

●道路除雪状況

年度 区分	26	27	28	29	30	R元
除雪延長	80.6 km (141路線)	80.6 km (141路線)	66.1 km (135路線)	67.0 km (135路線)	67.0 km (135路線)	67.0 km (135路線)
(春山除雪)	126.1 km (44路線)	126.1 km (44路線)	126.1 km (135路線)	126.1 km (44路線)	126.1 km (44路線)	126.1 km (44路線)
消雪パイプ延長	3,735.5 m (9路線)	3,735.5 m (9路線)	3,880.5 m (9路線)	3,880.5 m (9路線)	3,880.5 m (9路線)	3,880.5 m (9路線)
流水道路延長	2,091.0 m (6路線)	2,091.0 m (6路線)	2,091.0 m (9路線)	2,091.0 m (6路線)	2,091.0 m (6路線)	2,091.0 m (6路線)
消雪池	5 箇所	5 箇所	5 箇所	5 箇所	5 箇所	5 箇所

(資料:産業建設課)

●ごみ・し尿処理状況

人口は各年4月1日現在

年度 区分	総人口 (人)	年間搬出量		一人当たり搬出量	
		ごみ (t)	し尿 ($\frac{kg}{人}$)	ごみ (kg)	し尿 ($\frac{kg}{人}$)
26	2,149	600	1,749	279	814
27	2,080	613	1,706	287	819
28	2,034	585	1,667	295	845
29	1,973	570	1,637	288	845
30	1,899	585	1,421	308	748
R元	1,828	558	1,350	305	739

※し尿は、汚泥を含む

(資料:民生課)

●水道給水状況

各年4月1日現在 (資料:産業建設課)

年度 区分	村		給水		普及率	
	世帯(A) (戸)	人口(B) (人)	世帯(C) (戸)	人口(D) (人)	世帯 (C)/(A)	人口 (D)/(B)
26	894	2,149	771	1,910	86%	89%
27	889	2,080	770	1,832	87%	88%
28	878	2,034	753	1,834	86%	90%
29	853	1,973	797	1,726	93%	87%
30	834	1,899	791	1,668	95%	88%
R元	817	1,828	769	1,626	94%	89%

※過年度の数値を一部修正(各年4月1日時点の数値に修正)

●合併処理浄化槽設置状況

区分 年度	設置基数 (基)	整備人口 (人)	普及率 (%)
26	495	1,465	77.8
27	504	1,471	80.0
28	516	1,436	81.0
29	520	1,380	84.5
30	524	1,399	80.5
R元	518	1,226	80.3

※各年度末の状況 (資料:産業建設課)

●農業集落排水設置状況

区分 年度	処理人口 (人)	普及率 (%)
26	202	93.0
27	196	90.0
28	201	92.0
29	196	98.0
30	192	98.4
R元	182	100.0

※森集落のみ(資料:産業建設課)

※各年度末の状況

◆福祉・医療

●介護保険サービスの状況

要介護(支援)認定者数 (令和2年4月1日現在)

(単位:人)

区 分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	36	34	33	30	35	16	184
第2号被保険者					1		1
総 数	36	34	33	30	36	16	185

要介護(支援)者の主なサービス利用状況

(単位:人)

区 分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
施設介護	0	4	7	15	23	11	60
訪問介護	0	6	2	4	3	1	16
訪問入浴介護	0	0	0	0	2	0	2
訪問看護	3	0	0	3	2	1	9
通所介護	0	15	7	6	4	2	34
通所リハビリ	1	0	0	0	0	0	1
福祉用具・住宅改修	14	2	7	9	0	0	32
短期入所	1	1	4	2	1	0	9
その他	0	4	6	5	0	3	18
総 数	19	32	33	44	35	18	181

(資料:民生課)

●高齢者総合福祉センター利用状況

(単位:日・人)

区分 年度	デイサービス		
	開所 日数	利用人員 延人員	日平均
26	252	4,041	16.0
27	254	3,822	15.0
28	251	3,670	14.6
29	287	5,726	20.0
30	309	7,280	23.6
R元	311	7,073	22.7

●国民健康保険税の状況

区分 年度	税 率	調 定 額					
		所得割 (%)	資産割 (%)	平均割 (円)	世帯割 (円)	税額 (円)	1人当たり 税額(円)
29	医療分	5.9	41.3	12,270	15,040	25,751,043	49,521
	介護分	1.7	10.3	5,080	4,060	3,588,975	19,090
	支援分	2.8	19.3	5,430	6,660	11,808,982	22,710
30	医療分	5.9	41.3	12,270	15,040	23,915,319	45,903
	介護分	1.7	10.3	5,080	4,060	3,425,205	18,923
	支援分	2.8	19.3	5,430	6,660	11,048,376	21,206
R元	医療分	5.9	41.3	12,270	15,040	22,957,231	47,927
	介護分	1.7	10.3	5,080	4,060	2,696,000	17,854
	支援分	2.8	19.3	5,430	6,660	10,482,569	21,884

(資料:総務課)

●国民健康保険加入状況

年度 区分	被保険者 世帯数	人数(A)	後期 高齢
26	379	618	670
27	363	586	647
28	331	532	631
29	338	537	609
30	333	527	587
R元	312	480	574

※各年4月1日現在 (資料:民生課)

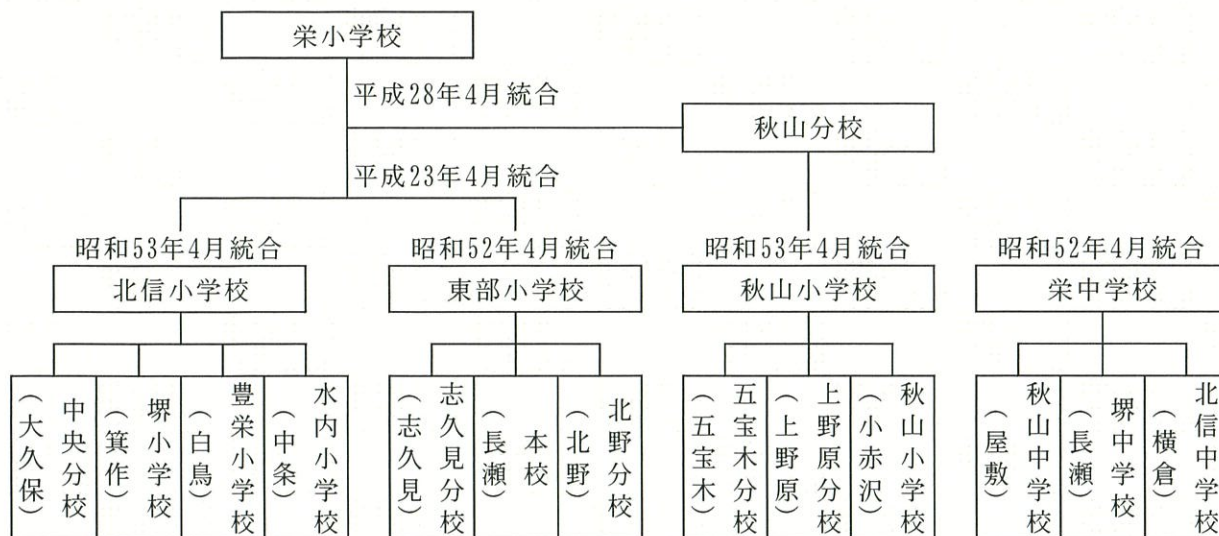
●診療所利用状況

区分 年度	歯科			内科			秋山診療所		
	国保	社保・他	計	国保	社保・他	計	国保	社保・他	計
26	1,807	689	2,496	5,687	731	6,418	579	76	655
27	1,524	331	1,855	5,416	667	6,083	632	56	688
28	1,408	289	1,697	4,911	574	5,485	547	25	572
29	1,289	293	1,582	4,219	484	4,703	464	21	485
30	1,230	253	1,483	4,339	560	4,899	468	24	492
R元	1,056	265	1,321	4,190	543	4,733	388	46	434

(資料:民生課)

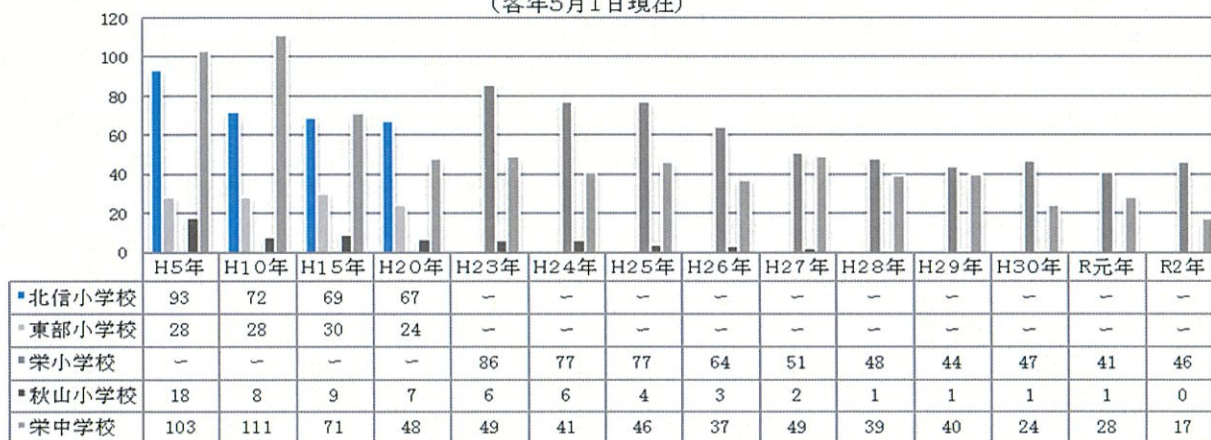
◆教育

●小中学校統合図



小中学校の児童生徒数の推移

(各年5月1日現在)



※平成28年から秋山小学校は秋山分校となり、令和2年度から休校

●栄村・長野県指定文化財

	名 称	種 別	指 定 年 月 日	所 有 者 ・ 管 理 者
長野県指定	下水内郡栄村秋山地方の口語伝承 (日常生活用語)	長野県選択無形民俗文化財	昭和50. 7. 18	—
	阿部家住宅 1棟	長野県宝	昭和50. 11. 4	阿部 武信
	秋山郷の焼畑耕作	長野県選択無形民俗文化財	平成3. 8. 8	—
	箕作の道陸神祭り	長野県無形民俗文化財	平成3. 8. 15	箕作区
	早蕎麦	長野県選択無形民俗文化財	平成13. 3. 15	—
栄村指定	北野神社 鰐口	栄村宝	昭和49. 4. 9	北野神社
	島田氏古文書	栄村宝	昭和47. 11. 28	島田 敬子
	ユモトマユミ	栄村天然記念物	昭和62. 6. 24	山田直廣
	尖頭器(石槍)	栄村宝	平成2. 3. 26	栄村教育委員会
	一字一石経塚	栄村史跡	平成2. 3. 26	山田公一
	黒駒太子画像・聖徳太子孝養像	栄村宝	平成2. 3. 26	阿部 宗由
	内池館跡	栄村史跡	平成20. 8. 6	志久見保存会
	長瀬新田遺跡出土火焰型土器	栄村宝	平成30.7.2	栄村教育委員会
	瑞花双鳳八稜鏡	栄村宝	平成30.7.2	栄村教育委員会

◆議会

●構成

議 員 数	条例	10人
	現員	9人
党 派 別 構 成	日本共産党	1人
	無所属	8人
会 派 別 構 成	日本共産党議員団	1人
	無所属	8人

●特別職の報酬(月額)

議 長	221,000 円
副 議 長	146,000 円
常 任 委 員 長	134,000 円
議 員	129,000 円
村 長	606,000 円
副 村 長	514,000 円
教 育 長	465,000 円

●委員会等

常 任 委 員 会	総務文教常任委員会	5人
	産業社会常任委員会	4人
議 会 運 営 委 員 会		4人
特 別 委 員 会	決算特別委員会	9人
	予算特別委員会	9人
	栄村観光レクリエーション施設等 管理運営に関する調査研究特別委員会	9人
議 会 報 編 集 委 員 会		5人

令和2年4月1日現在(資料:議会事務局)

●定例会・臨時会の開催(平成31年1月～令和元年12月)

区 分		本会議日数	休会日数	計	本会議中の 委員会日数	傍聴者数 (延べ)
定 例 会	1回(3月)	6日	3日	9日	3日	60人
	2回(6月)	4日		4日	1日	14人
	3回(9月)	6日	2日	8日	3日	20人
	4回(12月)	4日		4日	1日	29人
	計	20日	5日	25日	8日	123人
臨 時 会		2日		2日		4人
年 間 計		22日	5日	27日	8日	127人

●歴代議員の期別任期

第1期	昭和31年9月30日～32年5月20日	(合併議会 定数31人)
第2期	昭和32年5月21日～36年5月20日	(定数22人)
第3期	昭和36年5月21日～40年5月20日	(定数18人)
第4期	昭和40年5月21日～44年5月20日	
第5期	昭和44年5月21日～48年5月20日	
第6期	昭和48年5月21日～52年5月20日	(定数16人)
第7期	昭和52年5月21日～56年5月20日	
第8期	昭和56年5月21日～60年5月20日	
第9期	昭和60年5月21日～平成元年5月20日	
第10期	平成 元年5月21日～ 5年5月20日	
第11期	平成 5年5月21日～ 9年5月20日	
第12期	平成 9年5月21日～13年5月20日	
第13期	平成13年5月21日～17年5月20日	
第14期	平成17年5月21日～21年5月20日	(定数12人)
第15期	平成21年5月21日～25年5月20日	
第16期	平成25年5月21日～29年5月20日	
第17期	平成29年5月21日～令和3年5月20日	(定数10人)

-栄村のあゆみ-

昭和31年 (1956)	9月	県の裁定により堺村・水内村合併して下水内郡に属することとなる 下高井郡堺村・下水内郡水内村合併して下水内郡栄村として発足 栄村役場水内支所設置 初代議長に阿部富治郎氏就任
	11月	村長選挙 石沢清一氏無投票当選 水内土地改良区設立
	12月	青倉水道完成
昭和32年 (1957)	1月	栄村連合青年団発足 水内小学校豊栄分校焼失 11月8日新築落成
	4月	堺、水内農業共済組合合併 栄村農業共済組合設立 初の栄村議会議員一般選挙 定数22名
	5月	議長に阿部信一郎氏就任
	7月	堺小学校五宝木分校設置 11月22日新築落成
	9月	堺、水内森林組合合併 栄村森林組合設立
	11月	堺小学校上野原分校移転 新築落成 議長に斉藤信義氏就任
昭和33年 (1958)	9月	台風21号 被害額280万円 村章制定
	12月	堺小学校中央分校新築落成 秋山診療のため東京より徳武医師を迎える
昭和34年 (1959)	4月	栄村学校編成替 堺小学校より北野・長瀬・志久見・3分校独立し東部小学校開設 長瀬を本校とする 中央分校は従来どおり堺小学校の分校とする 堺小学校秋山分校を秋山小学校とする
	8月	台風7号により千曲川増水 堺小へ浸水
	9月	天地へ電燈が入る
昭和35年 (1960)	4月	豊栄小学校独立 6日開校式
	7月	栄村史水内編刊行
	11月	村長に石沢清一氏再選 五宝木へ電燈が入る
昭和36年 (1961)	2月	青倉部落雪崩災害発生 4戸崩壊・11人死亡
	4月	課設置条例制定 村長事務部局に総務・住民・建設3課設置 栄村連合婦人会創立
	5月	栄村商工会設立
	6月	百合居橋完成 渡初め式
	7月	長瀬橋完成 渡初め式
	9月	屋敷公民館落成
昭和37年 (1962)	4月	坪野公団造林契約 59ha
	10月	秋山小学校寄宿舎落成
	11月	水内開拓農業協同組合信毎文化賞受賞
	12月	百合居水道完成
昭和38年 (1963)	6月	議長に中村憲策氏就任
	8月	上野原公民館落成
	10月	栄村老人クラブ結成 会員473名
	11月	豪雪地帯指定 長瀬公民館落成 林道滝見線完成 延長3,403m・幅員4.0m
	12月	中条川橋完成 渡初め式 志久見川橋完成 渡初め式 エノキ茸栽培始まる
昭和39年 (1964)	10月	村行造林 志久見23ha・箕作18ha 栄村役場移転新増築落成移庁(6月起工)
	11月	栄村史堺編刊行 村長に市川和雄氏当選
昭和40年 (1965)	4月	議長に山田義正氏就任
	5月	議長に保坂益男氏就任 昭和29年設置の栄村パン工場廃止
	6月	極野公団造林契約 126ha 栄村役場秋山支所開設
	8月	苗場山頂ヒュッテ落成 営業

	9月	横倉沢橋完成
	10月	横倉にNHKテレビサテライト局完成 志久見児童館落成
	11月	月岡公民館落成
	12月	村有ブルドーザーによる道路除雪始まる 小滝公民館落成 津南地域清掃センター 一部事務組合設立
昭和41年 (1966)	3月	森地区簡易水道敷設きまる
	5月	水内開拓当初計画竣工 水田90ha・道路25km・水路23km
	6月	秋山保健福祉館落成(兼支所) 奥志賀スノーパー林道計画策定 事業予想19億4千万円 幅員4.0m・延長70km・地元負担15.8%
	8月	鳥甲線開通
	9月	原向公民館完成 合併10周年記念式典
	10月	秋山診療所落成
	12月	振興山村指定 岳北保健衛生施設一部事務組合設置 栄村も加入 栄村母子健康センター落成 北野橋完成 全長34.6m
昭和42年 (1967)	1月	集中豪雪列車不通続く 自衛隊出動・生活必需物資輸送 知事来村
	8月	切欠公民館落成
	10月	栄村農事放送農業協同組合設立
	11月	農事放送電話施設起工
	12月	秋山有線放送電話農事放送農協加入のため廃止
昭和43年 (1968)	3月	議長に半藤成美氏就任
	9月	箕作農業センター落成
	10月	火葬場落成 農事放送工事竣工 事業費3,580万円・加入者856戸
	11月	村長に市川和雄氏再選
昭和44年 (1969)	4月	明治百年記念植林(上野原) 25ha
	5月	議長に桑原健氏就任
	8月	北野公民館落成
	10月	林業構造改善事業指定
	12月	小赤沢簡易郵便局設置
昭和45年 (1970)	5月	過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域の指定 過疎地域振興計画作成 議長に保坂益男氏就任
	11月	横倉駅貨物取扱廃止 屋敷橋竣工
	12月	栄村文化財保護条例制定 箕作公団造林契約 163ha 秋山地区ブルドーザー除雪始まる
昭和46年 (1971)	1月	栄村振興10ヵ年計画決定
	4月	議会事務局設置
	7月	北信地域広域市町村圏設定
	9月	暮坪集落集団移住閉村式
	10月	秋山郷地域集団電話完成 250戸加入 特別豪雪地帯指定 切明温泉ボーリング 自噴55℃・毎分600ℓ
	11月	泉平林業後継者の家設置 山村開発センター(村民会館)新築工事着工
	12月	志久見に栄村福祉企業センター完成
昭和47年 (1972)	3月	北野美座川橋完成
	7月	秋山郷温泉保養センター雄川閣完成 339m ² ・40名収容
	8月	福祉企業センター北野分場設置 平滝駅簡易委託駅となる
	10月	福祉企業センター中央分場設置 栄村村民会館落成
	11月	村長に市川和雄氏再選
昭和48年	3月	大規模畜産団地(肉用牛)指定

(1973)	4月	振興山村第2次事業開始
	5月	議長に広瀬豊勝氏就任
	8月	長瀬にNHKサテライト局開局
	10月	秋山林道竣工式 昭和33年着工47年完成 延長27,251m・幅員4.0m・事業費3億3,510万円
昭和49年 (1974)	11月	県営東部地区農用地開発事業完成 畑造成80ha・事業費1億168万円
	3月	坪野飲料水供給施設完成
	4月	秋山郷観光協会設立
	8月	秋山郷温泉保養センター雄川閣増築工事完成 増築面積357m ² ・60名収容 東栄化成栄村工場事業開始
昭和50年 (1975)	11月	今泉地区集団移住実施 村外1戸・村内(青倉)4戸 過疎対策事業により新築の村営住宅に入居
	5月	北信中学校・堺中学校・秋山中学校を統合して森堂原地区に栄中学校設置決定
	6月	林業構造改善事業(第2次)指定
	7月	栄中学校用地買収・造成 通学道路・路線橋工事始まる
昭和51年 (1976)	8月	横倉・切柳地区NHKテレビ難視聴解消のため共同アンテナ設置
	12月	五宝木地籍へ村営牧場 20ha完成
	3月	村単小規模(1ha以上10ha未満)基盤整備制度創設 村営バス事業開始決定
		泉平飲料水供給施設完成
昭和52年 (1977)	6月	合併20周年記念植樹祭 泉平1ha
	7月	栄中学校建築着工 第2次林業構造事業開始
	9月	村制20周年記念式典(村章改定)
	11月	村長に広瀬豊勝氏就任
昭和53年 (1978)	4月	栄中学校(北信中・堺中・秋山中)に統合 東部小学校(東部小・志久見分校・北野分校)に統合 議長に関沢栄市氏就任 韓国から内科医師江山先生赴任
	6月	天代橋完成
	9月	笹原共同作業所落成
	10月	峰越林道切明線完成
昭和54年 (1979)	11月	平滝簡易水道完成
	12月	雪害対策救助員設置要綱制定
	2月	栄中学校体育館落成
	3月	水内・堺・東部農協合併し栄村農業協同組合設立
昭和55年 (1980)	4月	北信小学校(水内小・豊栄小・堺小・中央分校)に統合 秋山小学校(秋山小・上野原分校・五宝木分校)に統合 平滝以北から県境までの国道改良計画示される
	6月	奥志賀スーパールン道全線開通
	7月	栃川台地休憩所完成 栄中学校プール及び運動場完成
	11月	電話自動化になる
昭和56年 (1981)	12月	野田沢・天代生活改善センター落成
	3月	韓国から歯科医師の長田先生赴任
	6月	栄村歯科診療所開設
	9月	小滝飲用水供給施設完成
昭和57年 (1982)	11月	栃川台地テニスコート4面完成 NHK長野放送が秋山地区を難視聴解消
	12月	栄村農協事務所移転独立 昭栄電子横倉工場落成
	3月	栄村診療所落成
	4月	内科・歯科・一般衛生・管理部門を住民課から診療所へ移す 新過疎地域振興計画樹立 高額療養費委任払実施
昭和58年 (1983)	11月	村長に広瀬豊勝氏再選 白鳥農村研修集会施設落成
	12月	栄村林業センター落成
	1月	豪雪による災害救助法適用
	3月	森電子森工場落成
昭和59年 (1984)	4月	社会福祉協議会法人化 議長に関沢栄市氏就任

昭和57年 (1982)	6月	3ヵ年無火災記念式典 飯山線を守る会設立
	8月	峰越連絡林道野々海天水越線完成。 台風15号秋山地区大被害
	9月	村制25周年記念式典 60名表彰
	12月	村営住宅(第2種公営住宅)完成 五宝木の3世帯入居
	3月	北信保育園新築落成
	4月	北信保育園認可保育所として発足 栄村さけを呼び戻す会設立
	7月	台風10号通過 被害総額3億1,834万円
	8月	浩宮様苗場山登頂 山頂ヒュッテにご一泊(23日)
	9月	台風18号により千曲川大氾濫 箕作地区浸水
	10月	上越新幹線湯沢駅前共同駐車場完成 津南・旧中里・旧松之山・栄・野沢温泉5町村で使用
	11月	上越新幹線開通 栄村・東京間3時間になる 信濃白鳥駅・横倉駅簡易委託駅になる
	12月	村営住宅に消雪型屋根導入 柳式1戸・地熱式1戸 秋山小学校新築落成
昭和58年 (1983)	1月	映画「栄村に生きる」製作クランク・イン
	3月	東部保育園新築落成 東京で栄村出身者とふるさと懇親会
	4月	森宮野原駅・越後湯沢駅間急行バス開通 国土調査(地籍調査)事業に着手
	6月	今泉にふるさとの家開設 都市との交流始まる 議長に樋口久直氏就任
	9月	農業共済事業広域合併覚書調印 岳北1市3村 台風10号により千曲川前年の台風18号をうわまわる氾濫 箕作・月岡・塩尻・平滝・白鳥の沿岸被害
	11月	千曲川にさけ回帰 西大滝ダムで1匹発見 東京栄村会設立総会 会員約180名
昭和59年 (1984)	12月	村営住宅(第2種公営住宅)完成 2戸
	1月	豪雪対策本部設置
	2月	豪雪による災害救助法適用 吉村知事豪雪状況視察
	4月	映画「栄村に生きる」完成 森宮野原駅前駐車場完成
	5月	東京栄村会第1回総会開催
	7月	野々海池にシナノユキマス放流 1年魚100匹・稚魚3,000匹
	10月	村長に広瀬豊勝氏再選 秋山郷温泉保養センター雄川閣増築工事完成 増築面積292㎡
	12月	林道滝見線全線開通 豪雪対策本部設置
昭和60年 (1985)	1月	災害救助法適用
	3月	東部小学校新築落成
	4月	栄村診療所から栄村保健センターに名称変更 議長に樋口久直氏就任
	6月	栄村行政改革推進委員会発足
	7月	台風6号による千曲川氾濫 箕作・月岡地区浸水
	8月	秋山郷楽養温泉館完成 新森宮野原橋完成 ブッポウソウ発見 (9月県の天然記念物に指定)
	9月	県民運動競技北信ブロック大会栄村で開催
	10月	非核平和村を宣言
	11月	千曲川にさけ回帰 西大滝ダムで4匹発見 秋山バス通年運行になる 栄大橋・青倉橋開通
	12月	豪雪対策本部設置
	1月	老人福祉センター落成
昭和61年 (1986)	3月	老人福祉センター落成
	4月	栄村振興公社設立 菅沢農地作付開始
	5月	秋山バス切明まで乗り入れ

		野々海キャンプ場完成
	9月	村制30周年記念式典
	10月	中条温泉湧出
	12月	白鳥就業施設落成
昭和62年 (1987)	2月	地震群発
	3月	飯山栄村会結成（会員62名） 第1回田舎百貨店開催
	4月	克雪生活圏整備事業導入 ねこつぐら商品化
	8月	日本最小ハッチョウトンボ発見
	9月	栄村総合雪対策条例制定
	10月	白鳥大橋開通
	11月	克雪宣言 日隠橋開通
	12月	森大橋開通 秋山防災行政無線開局 村営住宅森第3完成 2戸
昭和63年 (1988)	4月	診療所内科医師に林先生・歯科医師に山本先生就任 村長広瀬豊勝氏逝去
	5月	村長に高橋彦芳氏就任
	6月	降ひょう被害発生 被害1,200万円
	10月	匠の里モデル工房竣工
	12月	秋山直通バス運行開始 志久見雪坪・横倉共同アンテナ設置
平成元年 (1989)	3月	栄村克雪対策基金設置 北信小学校体育館新築落成
	4月	村単小規模基盤整備制度創設 県単克雪事業導入
	5月	議長に斉藤励二氏就任 のよさの里オープン
	6月	栄村ジュニアスポーツ少年団発足
	8月	栄村庭球場照明施設設置
	9月	青倉トンネル供用開始
	10月	新川屋栄村工場誘致
	11月	村単による農道アスファルト舗装開始
	12月	役場第2・第4土曜日閉庁始まる 栄村診療所増築工事竣工
平成2年 (1990)	1月	栄中学校ふるさと太鼓SBC音楽コンクール東日本大会和楽器の部で最優秀校となる 森宮野原駅構内にJR日本最高積雪地点の標柱設置 集中豪雪対策本部設置
	3月	栄村総合雪対策計画策定 「栄村の石造文化財」発刊
	4月	小赤沢物産楽養館落成
	5月	森林の市初参加
	6月	栄村自然環境保護条例制定
	7月	トマトの国中条温泉オープン 農業委員に初の女性委員誕生
	9月	役場事務一部電算化開始 月岡歯科診療所廃止 南信濃村と信州秘境の郷協定調印 過疎地域活性化計画樹立
	10月	東京栄村アンテナショップ開設 一般国道117号栄道路全線開通 第1回栄村交通安全住民大会開催
	11月	東京都武蔵村山市と姉妹都市提携 早朝集落内道路除雪開始 雑穀シンポジウム開催
平成3年 (1991)	3月	若者向村営住宅白鳥第1団地1棟3戸完成 坪野・原向地区に定期バス乗り入れ開始

		和山地区飲料水供給施設完成
	4月	土木関係直営事業本格的に始まる
	5月	北信小学校校舎新築工事着工
	7月	村制施行35周年記念栄村縦断駅伝大会
	8月	「秋山郷の焼畑耕作」県選択無形民俗文化財に選択 「箕作の道陸神祭り」県無形民俗文化財に指定
	9月	村制35周年記念式典
	12月	村道中条2号線開通 若者向村営住宅白鳥第1団地1棟3戸完成
平成4年 (1992)	2月	第1回さかえ雪ん子まつり開催
	3月	北信小学校校舎落成
	4月	村長に高橋彦芳氏無投票再選 村営バス泉平・小滝に乗り入れ開始
	7月	北信小学校隣に農村広場完成 横浜市栄区と交流会
	8月	北野温泉湧出 45℃・毎分300ℓ 世界そば博覧会参加
	9月	北信小学校屋外水泳プール完成
	10月	北野温泉共同浴場完成
	11月	第1回栄村防災訓練開催
	12月	若者向村営住宅白鳥第1団地1棟3戸完成
平成5年 (1993)	1月	佐部流山周辺森林生態系保護地域設定される 本村地区分3,435ha
	4月	(社)栄村社会福祉協議会の事務所庁舎2階に設置 津南秋山長野原線国道405号に昇格
	5月	村議会議員選挙 村制施行後初の無投票当選 議長に半藤長四郎氏就任
	6月	横倉農村広場にマレットゴルフ場完成 第1回栄村マレットゴルフ大会開催 旧秋山小学校・村民会館で飯塚英春氏の苗場山写真展開催
	8月	信州博覧会市町村催事で「栄村の日」開催 栄村老人総合福祉センター建設着工 栄村総合調査第1回村民集会開催 小沢征爾氏・ロストロポービッチ氏ら北野天満宮・常慶院・秋山地区で公演
	9月	県民さわやかスポーツ祭北信ブロック大会開催 冷夏による農作物冷害対策本部設置 被害額1億8千27万6千円
	11月	横倉チビッコ広場完成
	12月	北野天神橋開通 村道中条2号線沿いに栄村就業施設完成
平成6年 (1994)	1月	道の駅「信越さかえ」・栄村物産館「またたび」落成 第三セクターで(有)さかえ物産センター設立
	2月	農業危機突破村民大会開催
	3月	さかえ森遊クラブ設立
	6月	県営農地開発事業「菅沢地区」完成 工期11年・造成面積39ha・事業費7億6,100万円 農道整備事業「西ノ峰線」完成 工期8年・延長4,193m・事業費4億6,750万円
	8月	記録的な猛暑により天地及び各地区で水不足発生 干ばつによる農作物被害額約4千万円 栄村観測史上最高の39度を記録 林道「栄線」第1期工事着工 (五宝木・矢びつ登渡間)
	9月	集中豪雨のため村内各地で農地災害発生 被害額約1億4千万円
	10月	林道「野々海線」全線舗装完成 上野原砂防ダム完成 県民芸術祭県民コンサート開催
	11月	国道117号白鳥・東大滝間に東大滝橋完成 市川バイパス開通
	12月	横倉マレットゴルフ場に夜間照明施設設置 栄村高齢者総合福祉センター完成
平成7年 (1995)	1月	栄村総合調査(中間報告)村民集会開催
	2月	自治研センター全国集会 秋山郷で開催 SBCこども音楽コンクールに秋山小学校児童参加
	3月	森宮野原駅簡易委託駅になる
	4月	栄村高齢者総合福祉センターオープン
	5月	秋山郷活性化センター建設着工 北信地区植樹祭 横倉農村広場で開催

	6月	新井英一氏コンサート 村民会館で開催
	7月	南信濃村遠山中学校と交流 百合居温泉湧出 50℃・毎分85ℓ
	8月	戦後50周年村民の集い開催
	9月	庁舎車庫2階にスキー場設計事務所開設 小滝区が全国美しいむらづくり表彰受賞
	11月	山路智恵絵手紙展10月から1ヶ月間開催 延12,016人来場
	12月	坪野地区集会施設兼東部線バス車庫落成 百合居温泉簡易共同浴場落成
平成8年 (1996)	2月	集中豪雪対策本部設置
	4月	村長に高橋彦芳氏無投票再選 秋山保育園通年保育開始
	6月	秋山郷活性化センター「とねんぼ」落成
	7月	振興公社10周年記念式典
	9月	村制40周年記念式典 (村の花「カタクリ」・村の鳥「ブッポウソウ」制定) 全国小さなしあわせ絵手紙展開催 「小さなしあわせ絵物語」発刊 「広報さかえ縮刷版」発刊
	10月	貝立橋完成 栄中学校20周年記念式典 村制40周年記念村民大運動会開催
	11月	栄村ブランド米「こころづかい」発売 6日初雪 森6cm・秋山25cm
	12月	さかえ倶楽部スキー場オープン
平成9年 (1997)	1月	無雪の正月
	2月	さかえ倶楽部スキー場で村民スキー大会開催
	4月	役場機構改革(企画課+商工観光課→企業観光課) 村議会議員選挙 「小っちゃなしあわせ絵手紙展」が第1回ふるさとイベント大賞受賞 絵手紙世界展「私の小さな金メダル」作品募集 議長に福原孝平氏就任 村道長瀬秋山線「矢櫃トンネル」開通 上野原地滑り対策工事完成
	6月	トマトの国に巨大彫刻完成
	7月	山路智恵絵手紙展「夢追いかけて3000日」オープン(物産館)
	8月	JR飯山線新車両導入
	10月	村道鳥甲線竣工式(総工期20年)
	11月	苗場山自然体験交流センター落成(鉄骨木造平屋建て 床面積231m ²) 北信小学校20周年記念式典 女性1日議会開催
	12月	3日初雪 森53cm・秋山70cm 北野天満温泉竣工式 北野天満温泉「学問の湯」オープン さかえ倶楽部スキー場グランドオープン ナイター設備完成
平成10年 (1998)	1月	無雪の正月(2年連続の小雪となる) さかえ倶楽部スキー場ナイター営業開始
	2月	長野冬季オリンピック聖火リレー栄村へ 「絵手紙世界展」開幕 長野冬季オリンピック開幕 栄村総合調査報告会(平成5年～長野県地方自治研センター)
	3月	長野パラリンピック聖火リレー栄村へ 長野県スキー連盟A級公認 第1回貝立山麓スキー大会 長野パラリンピック開幕 中条に農産物加工センター落成
	4月	消防常備化 岳北広域行政組合に加盟
	8月	絵手紙世界展閉幕 全国から8万点余りの絵手紙が集まる スキー場にマレットゴルフ場オープン
	9月	第4回栄村交通安全住民大会開催 林道栄線五宝木トンネル貫通
	10月	栄村スポーツ少年団10周年記念行事開催

平成11年 (1999)	11月	栄分遣所開設 消防ポンプ車・救急車が24時間体制で配備 村営住宅横倉団地完成 東部小学校40周年記念式典 第2回女性1日議会開催 19日初雪
	12月	農事放送デジタル有線施設更新 秋山地区加入 全村に新通信網整備 飯山市・木島平村・豊田村・栄村の農協合併により北信州みゆき農協誕生 村道長瀬秋山線消雪工事完成 越後湯沢行き急行バス減便(1日2往復)
	1月	年末からの集中降雪 1週間降り続く
	2月	第8回雪ん子まつり開催 名誉村民 山本莊毅先生ご逝去
	3月	国の景気対策による地域振興券交付
	4月	栄ふるさと太鼓サンフランシスコ桜祭りに出演
	5月	第1回栄村職員研修会開催 長期活性化計画策定のための村民アンケート実施 公募等による「計画策定研究委員会」発足
	6月	栄村公式ホームページオープン 第12回栄村田舎百貨店と山菜祭り同時開催(物産館) 栄村ホームヘルパー養成講習会開催(3級課程) さかえ幼年消防クラブ発会式
	7月	農業委員選挙無投票により15人当選 奥志賀公園栄線全線舗装完成祝
	8月	武蔵村山市と秋山小学校生徒による自然体験交流会
	9月	第10回記念月夜のコンサートin常慶院
	10月	「小ぢやなしあわせ絵手紙展」開催 約2千点展示 公文書公開制度スタート 森商店街に新街灯設置
平成12年 (2000)	11月	県営中山間地域総合整備事業栄地区事業完了式 北野温泉公園「学問の橋」完成 第3回女性1日議会開催 秋山小学校40周年記念式典 若者が語る農林業の集い・収穫祭開催 16日初雪
	12月	スキー場初めて年内営業開始(12月18日) 積雪30cm 秋山45cm NHK「ゆく年くる年」常慶院から生放送
	1月	菅沢堆肥センター組合設立
	2月	第9回さかえ雪ん子まつり開催 青少年健全育成助成事業 子供和太鼓交流会開催
	3月	第13回田舎百貨店開催
	4月	村長に高橋彦芳氏無投票再選 北信広域連合設立 総合振興計画策定 「みどり豊かな、心のやすらぐ村」 介護保険制度スタート 森林整備計画策定 チャイルドシート購入補助開始
	7月	林道栄線五宝木トンネル開通
	9月	第11回月夜のコンサート開催 佐部流山登山道復活
	10月	栄むらじゅう絵手紙展開催 栄村高齢者生きがいセンター落成 栄村堆肥センター落成
	11月	庁舎及び森駅周辺総合整備検討委員会設置 林道天代原向線完成 広域基幹林道 栄線 五宝木トンネル竣工
	12月	道踏み支援事業開始
平成13年 (2001)	1月	豪雪対策本部設置
	2月	県知事来村 「知事と語ろう長野県の明日」開催 第10回さかえ雪ん子まつり開催
	3月	森・中条地区農業集落排水事業完成

	4月	村議会議員選挙
	5月	議長に桜沢恒友氏就任
	8月	命の誕生「島津よしのりの木の世界」開催
	9月	第1回栄村保健福祉大会開催 栄むらじゅう絵手紙展開催 栄中学校生徒を対象に県下初の俳句ライブ開催 第12回月夜のコンサート開催 村制45周年記念式典
平成14年 (2002)	3月	全日本スキー連盟B級公認 第1回さかえ倶楽部スキー選手権大会開催 第11回さかえ雪ん子まつり開催 長野電鉄木島線廃止 森第4団地プラスパ森完成
	4月	栄分遣所業務拡充により栄分署となる
	7月	水内土地改良区解散
	8月	旧庁舎解体開始
	10月	栄むらじゅう絵手紙展開催
	11月	新庁舎等建設工事起工式 日中絵手紙交流展中国蘇州市で開催 遣蘇使節団として参加 市町村合併問題対話集会実施(秋山・東部地区)
	12月	市町村合併問題対話集会実施(北信地区) 有線高速インターネット(ADSL)接続サービス開始
平成15年 (2003)	2月	小さくても輝く自治体フォーラム開催 46首長600余名
	5月	10万通日中絵手紙交流展開催 蘇州市から絵手紙交流使節団7名来村
	8月	住民基本台帳ネットワークシステム第2次サービス開始
	9月	旧森駅舎解体工事・森駅前活性化センターの建設工事開始
	10月	北信州むらじゅう絵手紙展開催
	11月	市町村合併問題対話集会開催(秋山郷総合センター・老人福祉センター・さかえ倶楽部スキー場)
	12月	市町村合併問題に関する集落懇談会開催(各集落17会場)
平成16年 (2004)	1月	臨時議会で自律のむらづくり決定
	2月	栄村役場新庁舎落成 27日引渡し
	4月	森宮野原駅交流館「ふきのとう」竣工式 栄村役場新庁舎開庁式 村長に高橋彦芳氏無投票再選
	10月	台風23号により千曲川増水 現地対策本部設置 栄村総合庁舎竣工式 新潟県中越地震発生 震度5弱を記録
平成17年 (2005)	2月	豪雪対策本部設置(4日) 2005年スペシャルオリンピック開催 ルーマニア選手団ホームステイ
	4月	NPO地球緑化センターから「緑のふるさと協力隊員」2名受入 村議会議員選挙 無投票当選 12名
	5月	議長に藤木八十治氏就任
	6月	農業委員選挙 無投票当選 10名
	7月	小柴昌俊氏・中村修二氏を迎え「2005世界物理年記念信越講演会」開催
	8月	集中豪雨災害発生(激甚災害)
	9月	半藤茂俊氏助役退任 島田茂樹氏就任 10月1日より助役が収入役の職務を兼掌
	12月	特別養護老人ホーム「フランセーズ悠さかえ」起工式 さかえ倶楽部スキー場10周年
平成18年 (2006)	1月	豪雪対策本部設置(4日) 災害救助法適用(7日) 国道405号(見玉・大赤沢間)雪崩のため全面通行止め(8～12日・14～15日) 自衛隊員39名が秋山地区で災害派遣活動実施(11～13日)
	6月	スキー場にサフォーク牧場開設(14日)
	7月	50周年記念縦断駅伝大会開催(2日) ギョウジャニンニクシンポジウム開催(6日 とねんぼ) 千曲川異常増水災害対策本部設置 箕作に避難勧告(19日) 絵手紙収蔵館起工
	8月	グルっとまるごと栄村100kmサイクリング開催(5～6日)
	9月	北信州農村女性のつどい開催(8日) 村制50周年記念式典(30日)
平成19年	3月	さかえ雪ん子祭

(2007)		村営バス、東部路線バス廃止
	4月	デマンド交通運行開始
	7月	新潟県中越沖地震発生(16日 栄村震度4) 栄村絵手紙収蔵館竣工式(3日 オープン12日)
平成20年	8月	グレットとまるごと栄村100kmサイクリング(4～5日)
(2008)	4月	栄村直営診療所開設、市川医師就任 栄ふるさと太鼓サンフランシスコ公演 栄村長・栄村議会議員補欠選挙(20日) 村長に島田茂樹氏初当選、議員に上倉和美氏無投票当選
	6月	北信州植樹祭(7日)
	10月	マタギサミット開催(28・29日) 副村長に斎藤家富氏就任 東部小学校開校50周年記念式典
平成21年	12月	信濃白鳥駅新築
(2009)	1月	初の修学旅行生受け入れ(熊本県南関高校)
	2月	にほんの里100選に栄村が選ばれる
	4月	栄村診療所に佐々木医師就任 栄村議会議員一般選挙 秋山郷保存民家屋根改修 東部保育園(対象児童3名)、秋山保育園(対象児童0名)が休園。秋山保育園は1年間のみ
	5月	議長に赤津安正氏就任
	7月	高田宮妃殿下来村 平成21年度過疎地域自立活性化優良事例表彰(全国過疎地域自立促進連盟会長賞受賞)
	8月	栄村小学校統合審議会第1回開催 栃川発電所本格工事着工
	9月	地域情報通信基盤工事着工
	11月	秋山小学校独立50周年式典
平成22年	1月	大雪のため14日午前9:30から6時間にわたりR117の県境から市川橋間が通行止めとなる
(2010)	2月	北野天満温泉湧水が「信州の名水・秘水」(長野県選定)に選ばれる
	3月	第5次「栄村総合振興計画」策定。(基本構想H22～31年度、基本計画H22～26年度)
	4月	有線テレビジョン放送施設設置許可状が信越総合通信局長から交付される
	5月	第1回栄村・秋山郷観光フォトコンテスト授賞式開催
	7月	栄中学校耐震補強工事が2ヵ年計画で開始される
	9月	村内の携帯電話不感地域(原向・坪野・五宝木)にNTTドコモ基地局を村で設置 第20回月夜のコンサートファイナル開催(11日) 栄村過疎地域自立促進計画(H22～27)策定 栄中学校全校合唱がSBC子ども音楽コンクールの地区大会で優秀賞を受賞(26日)
	10月	14日から全村でのケーブルテレビ視聴が可能になる。有線放送業務終了
	11月	JR平滝駅舎竣工式(4日) 東部小学校閉校記念お別れ会(13日) 新屋敷橋の渡り初め式(25日)
平成23年	12月	東京電力「栃川発電所」が完成し、9日から運転開始 北野温泉湧水を利用して、長野県による小水力発電の実証実験が開始される
(2011)	2月	箕作集落センター完成
	3月	12日午前3時59分長野県北部を震源とする震度6強の地震で甚大な被害が発生 本震 3:59 震度6強 余震 4:31 震度6弱 余震 5:42 震度6弱 村は6:00に災害本部を立ち上げ、11:00に804世帯2042人に対して避難指示 12日 災害救助法が適用 13日 激甚災害に指定 18日 栄村復興支援機構「結い」(ボランティア組織)を結成。事務所を役場議場に置く 18日 県職員(玉井企画幹)1名の派遣を受ける。(～5月31日) 21日9:00 避難指示解除。中条地区に避難勧告 22日19:30青倉北向地区に避難勧告 24日 中学校卒業式及び北信小学校と東部小学校の卒業式と閉校式開催 29日 7か所の避難所のうち4か所(フランセーズ悠さかえ、箕作集落センター、栄中学校、東部小学校)の避難者数が0人になる
	4月	1日 義援金から秋山を除く被災世帯を対象に1世帯当たり5万円の見舞金を配分

	3日	栄村復興支援機構「結い」の事務所を森宮野原駅交流館2階に移転
	4日から18日まで	の予定で建物被害認定調査開始。県、近隣市町村、建築士会からの応援を得て1班3人の10班態勢。
	9日	栄小学校の避難者数が0人になる
	12日	栄小学校の開校式・入学式 震度5弱の余震によりR117が一時通行止めになり1時間遅れで開催され
	20日から	「り災証明書」発行開始
	28日	栄村議会震災復興支援特別委員会設置
	30日17:00	県道長瀬横倉(停)線貝廻坂の通行止め解除
5月	6日	第1回義援金配分委員会開催
	10日10:05	大雨のため中条地区と青倉地区の一部に避難指示。17:30指示解除
	14日	「栄村の復興を考える会」が阿部健知事も参加して栄中学校ランチルームで開催
		北野天満温泉駐車場に仮設住宅5戸が完成し、5月14日から入居開始
		横倉農村広場に仮設住宅35戸が完成し、5月29日から入居開始
6月	1日	北野天満温泉の避難者数が0人となる
	12日	復興イベントが役場村民広場で開催される
	20日	栄村役場の避難者数が0人となり、すべての避難所が閉鎖される
		横倉農村広場に第二次分の仮設住宅15戸が完成し、6月20日から入居開始
	30日15:00	国道117号の大型車(8t超)通行止めが解除
7月	3日	「清水アキラものまねショー」がたくりホールで開催される
	11日	中条川土石流に係る避難勧告解除
	12日	「栄村震災対策本部」を解散し、「栄村震災復興本部」を設置
	22日	栄村農事放送農業協同組合の清算総会及び解散記念式典開催(3月17日から延期)
8月	6日～7日	グルッとまると栄村サイクリング特別編開催
	7日	サイトウキネンフェスティバル出前コンサートがたくりホールで開催される
	11日	栄村災害弔慰金支給審査委員会において死亡者3人を「災害関連死」に認定
	12日	復興祈念花火大会が横倉農村広場で開催される
10月		長野県から職員1名派遣される。(平成26年3月まで)
	16日(日)	午前中に栄村収穫祭、午後には栄中学校体育館で「無茶フェス2011in栄村」
		同日の午後は、信州大学中山間地域プロジェクトと栄村の共催によるシンポジウム「復旧・復興の現状と今後の課題～震災後7カ月を経過して～」が開催される
	17日	横倉仮設住宅に仮設の集会所が完成
	20日	横倉仮設住宅集会所に併設した仮設食料品店舗が開店
	27日	第1回栄小学校音楽会が開催される
	30日	上郷中学校と栄中学校が綱引きで交流する最後の「しなちく祭」が開催される
11月		栄村診療所の佐々木医師が入院したため、診療所業務を飯水医師会に委託(11月26日～翌年3月)
12月	19日	中条温泉トマトの国がリニューアルオープン
平成24年 (2012)	26日	ケーブルテレビの告知放送に「リポートラジオ放送」機能が追加され、運用が開始される
1月	6日	16:30頃に仮設住宅の41歳男性が屋根の雪下ろし中に仮設住宅屋根から転落、翌日死亡
	28日	森駅前に仮設による生鮮食料品店が開店
	29日	10:00豪雪対策本部設置。(30日～ 毎朝本部会議を開催)
	29日	19:30頃に中条橋が積雪により崩落する。
2月	1日～29日	豪雪により災害救助法が適用される。(小谷村、信濃町、栄村の北部3村) 救助対象世帯(112世帯)の雪下ろし等と地区内道の除排雪を実施
	5日	国土交通副大臣(奥田建)長野県北部豪雪地域の現地視察に来村
	13日	衆議院災害対策特別委員会(村井委員長以下13名)豪雪地域の現地調査に来村
	15日	第1回栄村震災復興計画策定委員会開催
3月	1日	豪雪対策本部から残雪対策本部へ移行
		青倉公民館完成
4月		村長に島田茂樹氏無投票再選
		栄村診療所に本村医師就任
	20日	「栄村国際絵手紙タイムカプセル館」、「山路智恵絵手紙美術館」再開
	26日	森公民館竣工式
7月	2日	武蔵村山市にアンテナショップオープン
	19日	天皇皇后両陛下、長野県北部地震の被災者ご訪問
8月	5日	グルッとまると栄村100kmサイクリング
9月	3日	ロンドン五輪メダリスト三宅宏美氏来村
10月	1日	副村長に斉藤家富氏再任
	16日	栄村震災復興計画決定
11月	15日	「栄村秋山郷観光協会」設立
	15日	信州大学農学部との協力協定調印式

		24日	横浜市栄区にアンテナショップオープン
		26日	復興公営住宅竣工式(村内8地区、31戸)
平成25年 (2013)	12月	5日	仮設住宅の取り壊しが始まる
		13日	「北信地域定住自立圏形成に関する協定書」締結(中野市、飯山市)
	1月		栄村歯科診療所に益野歯科医師就任
	3月		栄村震災記録集「絆」発刊
			村営住宅長瀬団地1棟8戸完成
	4月		栄村議会議員一般選挙
			山路智恵絵手紙美術館の館長に山路智恵氏就任
	5月		議長に福原和人氏就任
	7月		栄村社会福祉協議会内に「総合サポートセンター」を開設
	9月		16日 台風18号により中条川で土石流発生 栄村森林組合事務所が大規模な被害を受ける
			16日森(中条)地区、青倉(北向)地区に避難指示発令 20世帯54人が各公民館へ避難 翌日避難指示解除
	10月		15日 台風26号により中条川流域で土石流が発生する恐れが高まり森(中条)地区、青倉(北向)地区に避難勧告発令 翌日避難勧告解除
	11月		横浜市栄区と友好交流協定を締結
	12月		中条橋の竣工式・渡り初め式
平成26年 (2014)	2月		21日～24日大雪による災害支援 山梨市へ職員3名派遣
	4月		北野天満温泉チップボイラー火入れ式
			栄村歯科診療所に益野歯科医師就任
	9月		栄村ライスセンター竣工式(3日)
	12月		22日 苗場山麓ジオパークが日本ジオパークに認定される
平成27年 (2015)	3月		北陸新幹線が金沢まで延伸開業
	7月		第20回全国小さくても輝く自治体フォーラムin栄村 開催
			栄村農産物販売所(通称:栄村直売所かたくり)がオープン
	12月		教育委員会制度改正により教育長が特別職となる。宮川幹雄氏が再任
			さかえ倶楽部スキー場開業20周年
			栄村過疎地域自立促進計画(H28～32)策定
平成28年 (2016)	2月		19日 「栄村人口ビジョン」、「栄村総合戦略」を策定
	4月		1日 秋山小学校が栄小学校に統合。秋山分校となる。
			24日 栄村長・栄村議会議員補欠選挙 村長に森川浩市氏初当選
			27日 栄村森宮野原駅前複合施設「絆」(きずな)がオープン
	7月		15日～29日 熊本地震被災地へ災害支援 嘉島町へ職員2名派遣
	8月		歴史文化館「こらっせ」オープン
	10月		1日 村政60周年記念式典
			栄中学校開校40周年
	11月		19～20日 44年ぶりに栄村(飯山線)をSLが走る
	12月		5日副村長に森重俊幸氏就任
平成29年 (2017)	3月		栄村総合振興計画策定
	4月		栄村議会議員一般選挙
			17日 栄村平滝清水河原工場竣工式
	6月		中国孫大剛総領事来村 「わがふるさと中国を語る」記念講話
	11月		15日 箕作平滝大橋開通式
平成30年 (2018)	3月		17日 栄村ふるさと観光大使に信州プロレス(代表グレート・無茶氏)が就任
	4月		栄村診療所に佐々木医師就任
			中国蘇州市訪問 村長ほか3名
	5月		25日 21時13分長野県北部を震源とする震度5強の地震が発生
			本震 21:13 震度5強
			余震 21:14 震度1
			余震 21:15 震度2
			地震災害警戒本部の設置
			26日 第二次警戒配備へ移行
	6月		4日 地震災害警戒本部解散
	7月		2日 長瀬新田遺跡出土火焰土器、瑞花双鳳八稜鏡の2点が村宝に指定
			20日 栄村観光大使に倪頌霖氏就任
	11月		6日～10日 中国蘇州市から27名訪問
			15日 土合橋開通式
	12月		25日 宮川教育長退任
			26日 教育長に石澤清人氏が就任
平成31年	1月		18日 苗場山麓ジオパーク再認定

(2019)	3月	31日	栄村振興公社解散
令和元年	6月	17日	副議長に月岡利郎氏就任
	8月	7日	栄村観光大使に山路智恵氏就任
	10月	12日	東日本台風による大雨で村内各地で土砂災害等が発生。村内61世帯131名が避難所へ避難
		13日	未明 千曲川が越水し、箕作地区の4世帯が浸水被害を受ける。(床上・床下浸水各2世帯)
		15日	避難勧告が全て解除される。
	12月	31日	森重副村長退任
令和2年	1月		新型コロナウイルス感染症の世界的な流行。村では相談窓口を開設。
(2020)	3月		国内での新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、村内小中学校を臨時休校(2日～18日)
		31日	佐々木公一医師退任
		31日	横倉地区に民間賃貸住宅「ヴィレパル」が完成(施工:株式会社竹花組)
	4月	1日	栄村診療所に杉山賢郎医師着任
		6日	栄村新型コロナウイルス感染症対策本部設置
		26日	栄村長選挙 宮川幹雄氏が初当選
	6月	22日	副村長に桑原全利氏就任